



● 製品に関するお問い合わせ

本社/〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7 URL / www.combiwith.co.in

●修理・点検に関するお問い合せ/コンビウィズ㈱ サービスセンター [受付時間] 土日祝日、年末年始を除く、月~金10:00~17:00

TEL.03-5806-4621 FAX.03-5828-7630

本マニュアルは、コンビウィズ ホームページ (www.combiwith.co.jp)からもダウンロード(PDF)できます。 ご活用の程、お願いいたします。

○本書に記載されている文章イラスト等の無断転載を禁止します。

(A4) 180266040 231218(1)

Combi

新的程度及包含語言

Combi チェンジングボードCB14 施工説明書

この度はチェンジングボードCB14をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この製品はさまざまなかた がご使用になりますので、皆さまが快適にご使用いただくためには、お施主さまの安全管理が大切です。本書の 内容に従って正しく施工管理してくださるようお願いいたします。

コンビウィズ株式会社

※本書に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干異なる場合があります。

安全にお使いいただくために

● ここに示した注意事項は、施工方法、及び取り扱いを誤るとお子さまや操作しているかたへ危害や物的損害の発生が予想される事項を、 危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」に区分し表示しています。ご使用前によくお読みの上、安全のために必ずお守りください。

この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

 $extit{ extit{ }}$ $extit{ extit{ }}$ $extit{ extit{ }}$ $extit{ }$ $extit{ }$ e

2 施設のかたへのお願い

● 製品を改造しないでください。 本来の強度が保てず、事故につながるおそれがあります。

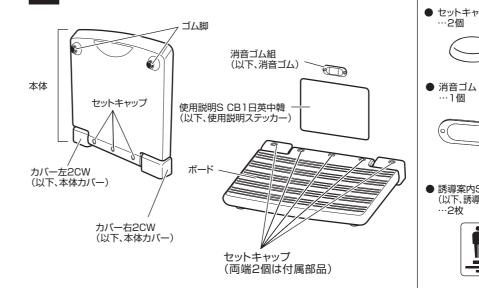
● 本製品を安全に使用していただくために、日常点検と6ヵ月ごとの定期点検をお願いします。 点検を怠った場合、本製品の老朽化や破損が発見されず、ケガや重大事故の原因になります。

҈ 警告

- 故障した製品は、放置しないでください。 誤って使用したり、お子さまが遊んだりするとケガや、重大事故の原因になります。
- 目的以外の用途でのご使用はおやめください。

組立完了後、製品表面を乾ぶきして、ほこりを取り除いてください。

各部のなまえ



付属部品 ※付属品に含まれていない取付ネジ類については別途ご用意ください。

● セットキャッブ ● 固定ネジ…2本

● セットワッシャー

·2個

0

● ドリルネジ (消音ゴム取付用)

● 使用説明ステッカー …1枚





▲ 施丁説明書CB1

● 誘導案内S CB 日英中韓 ● 説明マニュアルCB1 (以下、誘導案内ステッカー) 〈保証書付〉…1部







工事説明

製品の固定方法は壁固定、床固定の2種類があります。設置される状況に応じて適切な固定方法を選んでください。 固定用のネジ、アンカー類は付属していませんので、2ページ「取付ネジー覧」を参考にご用意ください。

ください。守らないと製品がはずれたり壁が壊れたりして使用者が転倒し、ケガや重大事故の原因になります。

【壁固定の場合】壁面に幅木がある場合でもそのまま設置可能です。

製品は壁面に下記の規定どおり固定してください。守らないと転倒するおそれがあります。

●コンクリート以外の壁面は十分な下地の厚さ、および補強があることを確認し、下記壁面の種類に応じた取付方法で取り付けて

告

※1ヵ所設置あたり150N(15kgf)[2ヵ所固定]に耐えられる強度。守らないと転倒するおそれがあります。 ●タッピングネジを使用して乾式工法の壁に取り付ける場合は、固定位置に必ず軽

量鉄骨(間柱または横桟)あるいは補強用の合板等を入れてください。守らないと 転倒するおそれがあります。

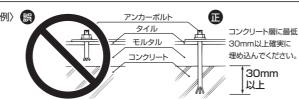
●タッピングネジを使用してパーティション壁に取り付ける場合はタッピングネジ固定位置に30mm以上 の補強木をすき間がないように入れてください。守らないと転倒するおそれがあります。

●他の製品(同様の着替え台など)から付け替える場合、壁強度の確認は必ず行ってください。

【床固定の場合】

●製品は床面に下記の規定どおり固定してください。守らないと転倒するおそれがあります。

●床面のアンカーボルトは、コンクリート層へ確実に固定できる (最低30mm以上)長さのものを選んでください。モルタル層 などへ固定すると、転倒のおそれがあります。



〈壁施工例〉

表面材、

補強木を

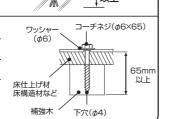
ペーパーコア 一

タッピングネジ

入れる

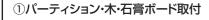
30mm以上

- ●木床に施工する場合、次の条件を満たすことを確認してください。 床仕上げ材(フローリング合板など)、床構造材(パーティクルボードなど)、補強木(角材など)あわせて 65㎜以上の厚みがあることを確認し、指定の方法にて取り付けてください。守らないと転倒するおそれ があります。
- ●引抜耐力のない(打ち込み先の補助木が木口面など)床には施工しないでください。守らないと転倒す るおそれがあります。
- ●木床に施工する場合、床下に付帯設備(床暖房など)が敷設されている床には施工しないでください。



取付ネジ類一覧

下記①~③は壁面の種類



●タッピングネジ

木床

φ5×35タッピングネジ



〈パーティション〉

内部にt30以上の補強木を入れてください。 ※上記「4 工事説明」の警告内容を必ず確認してく ださい。

<木>

合板t12以上で固定してください。合板t12未満の 場合は、t30以上の補強木をを介して取り付けてくだ

〈石膏ボード〉

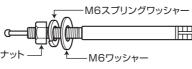
軽量鉄骨(下地)に固定してください。軽量鉄骨に固定 できない場合は、合板t12以上、または鉄板t2.3以上 で補強してください。

②コンクリート、ALC取付

●コンクリート用ビス

φ5ワッシャー -

●おねじタイプのアンカーボルト



長さの選定は上記 [4 工事説明] の警告内容をご覧ください。

●おねじタイプのアンカーボルト コンクリート

-M6スプリングワッシャー ▲___M6ワッシャー

●コーチネジ め6ワッシャー

設置手順 ※穴位置寸法はすべてセンターピッチです。

必要工具 下記の工具を用意してください。

●プラスドライバー(No.2)

●スパナ(10mm)

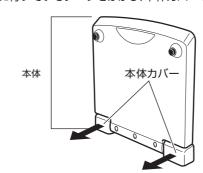
●ソケットレンチ (M6用 10mm)

※アンカーボルトやコーチネジで 固定する場合は、スパナまたはソケットレンチを使用

⚠ 注 意

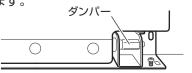
製品を締結するときは電動工具 を使用せず、必ず手締めで、強く 締め付けないようにしてくださ い。締め過ぎるとネジ頭が変形 して鋭利な形状になるおそれが あります。

本体カバーに付いているテープをはがし、本体カバーを本体から取りはずします。(各2カ所)



⚠ 注 意

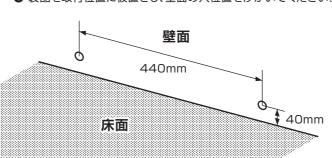
ダンパーに付いているテープは絶対にはが さないでください。ダンパーがはずれやす くなり、はずれたダンパーを再び付け直す と、ボードが最後まで開き切らなくなる場 合があります。



ボードを閉じた状態で壁固定は壁面、床固定は床面にそれぞれしるしをつけてから固定します。(各2ヵ所)

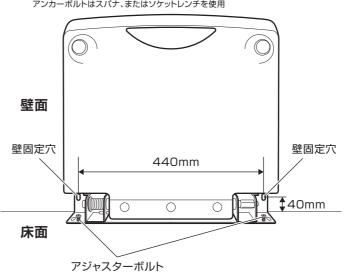
【壁固定の場合】

● 製品を取付位置に仮置きし、壁面の穴位置をけがいてください。



2 けがいた壁面に、使用する取付ネジの説明書に従った下穴をドリル で開けてください。次にボードを閉じた状態で壁固定穴にネジ類2 本を確実に打ち込み固定してください。

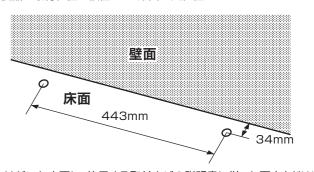
※ネジ、ビスはプラスドライバーを使用。 アンカーボルトはスパナ、またはソケットレンチを使用



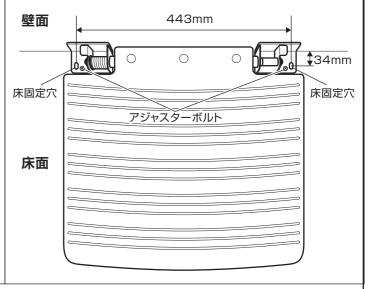
※ 固定するときに、アジャスターボルトでボードが床面に 水平に設するように調整してください。

【床固定の場合】

動製品を取付位置に仮置きし、床面の穴位置をけがいてください。



② けがいた床面に、使用する取付ネジの説明書に従った下穴をドリル で開けてください。次にボードを開いた状態で床固定穴にアンカー ボルトまたはコーチネジ2本を確実に打ち込み固定してください。 ※スパナ、またはソケットレンチを使用



企注意

木床の固定ではアジャスターボルトを使用しないで ください。床に穴が開くおそれがあります。